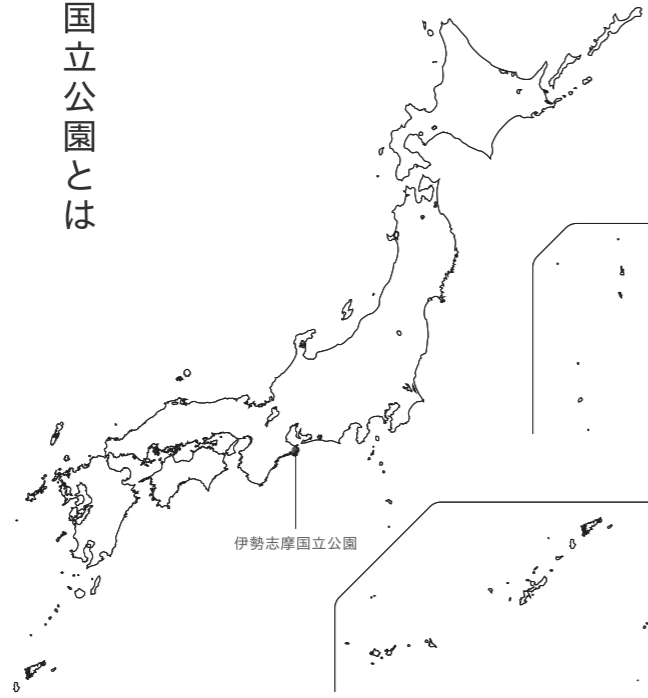


伊勢志摩 国立公園

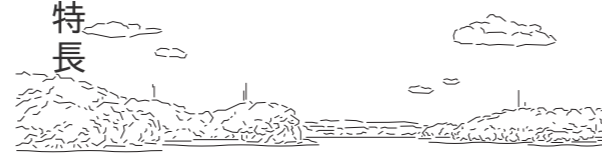


国立公園とは



国立公園は、日本を代表する自然の風景地として、自然公園法に基づいて国が指定するものです。北は北海道から南は沖縄、小笠原諸島まで34の国立公園が指定されており、年間3億人以上が利用しています。国立公園内は、自然の絶景だけではなく、野生の動植物、歴史文化などの魅力の宝庫です。日本の国立公園は、森林、農地、集落など多様な環境が含まれていることが特長です。ほとんど手つかずの自然が残されているところがある一方で、自然と人の暮らしが織りなす地域の歴史や文化にふれることができます。是非、実際に国立公園を訪れ、四季折々に変化する日本の美しい自然を満喫してください。

特長



悠久の歴史を刻む伊勢神宮、
人々の営みと自然が織りなす里山里海

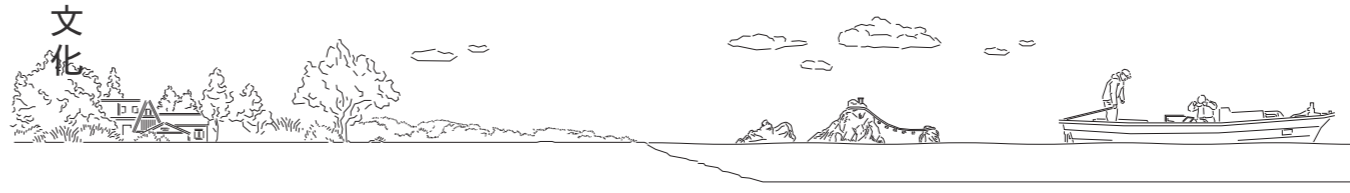
伊勢志摩国立公園は、三重県中央部に位置する志摩半島とその周りに広がる国立公園です。伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町にかけて、およそ6万haの広大な面積を占めています。伊勢志摩国立公園は、おおよそ2つのエリアに分けられます。一つは、伊勢神宮と背後に広がる自然豊かな森林環境を中心とした内陸のエリア、もう一つは複雑な地形・地質及び小さな入り江と岬が無数に点在するリアス海岸に代表される海沿いのエリアです。ほかの国立公園に比べると、民有地の割合が非常に高く（96%以上）、公園内の居住人口も非常に多いため、地域の方たちの生活、歴史、文化、風習などに深く触れることができるのが特長で、美しい景観を誇るとともに人と自然の関わりを感じさせてくれる国立公園です。

【指定年月日】昭和21年11月20日 【面積】55,544ha(陸域)
【関係都道府県】三重県



英虞湾リアス海岸と真珠養殖筏

文化



伊勢志摩地域は、人々の生活と密接に関係する神社仏閣も多く残され、生活や歴史、文化を包み込む個々の自然は、里山、里海として現在も人々の生活の近くに息づいています。

伊勢神宮

古代から人々は太陽を神として仰いできました。伊勢神宮はその信仰の中心にあり、内宮・外宮を中心として約125の社から成り立っています。伊勢神宮の敷地の多くが国立公園内にあります。

二見の夫婦岩

夫婦岩は古来より日の出遙拝所として知られてきました。5～7月には、夫婦岩の間から日の出を見ることができ、特に夏至前後の天気の良い日には遠く富士山の背後から昇る日の出を見ることが出来ます。



宇治橋と鳥居



夫婦岩の日の出

海女漁

鳥羽・志摩は、昔から「御食つ国」として名高いところです。御食つ国とは山海の幸を伊勢神宮に供える地方のことで、鳥羽・志摩では豊かな海と海女がそれを支えてきました。

伊勢志摩の祭り

海で働く漁師や海女は、海上安全と大漁満足を神に願います。伊勢志摩には海で働く人たちからの信仰を受けている寺社が各地にあり、それにちなんだお祭りが行われています。「潮かけ祭り」は790年余りの伝統を誇る奇祭で、盛大に海水をかけ合います。



海女漁



アワビ



潮かけ祭り

取り組み

外来生物駆除

志摩市の南に浮かぶ和具大島はハマユウなどの海浜植物が群生し、三重県の天然記念物に指定されている無人島です。ここに外来生物のユッカラン（アツバキミガヨラン）が大繁殖しており、在来生物への影響が問題になったため、環境省は地元住民とともにユッカランの駆除に取り組みしています。

藻場の再生

「磯焼け」が進むと魚介類が育たないため、自然石に藻類の一種であるアラメの幼体を付着させ、藻場を育てています。鳥羽市、答志島の海では、平成17年から、鳥羽磯部漁協答志支所が海藻類が減少する「磯焼け」対策として藻場の再生を進めており、今では、志摩市や南伊勢町の漁協でも同様の取組が行われています。

干潟の再生

志摩半島の英虞湾では、行政、漁業者、企業等が一体となり、干拓により消失した干潟を再生する取り組みが行われています。再生干潟では生物が増加し、自然浄化能力が回復することが明らかとなっており、英虞湾の自然環境や漁業に好影響を与えることが期待されています。



干潟再生(干潟の観察会)

連絡先一覧

中部地方環境事務所
〒460-0001 愛知県名古屋市中区三の丸2-5-2
| TEL | 052-955-2130
| URL | <http://chubu.env.go.jp/>

志摩自然保護官事務所
〒517-0501 三重県志摩市阿児町鶴方3098-26
| TEL | 0599-43-2210

伊勢志摩国立公園協会
| URL | <http://www.ise-shima.or.jp/>

横山ビジターセンター
| URL | <http://chubu.env.go.jp/nature/yokoyama/>

伊勢志摩国立公園サイト
<http://www.env.go.jp/park/iseshima/index.html>

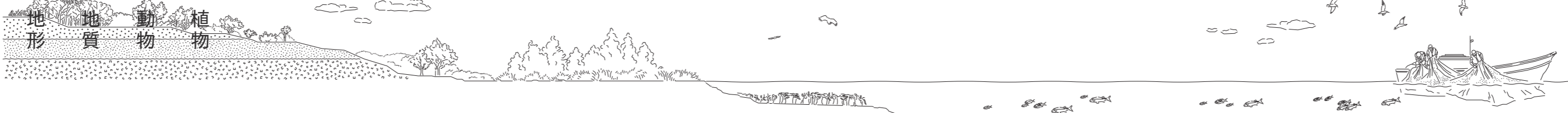


【表紙写真：英虞湾の夕日(登茂山)】

発行：環境省
発行年：2018年

※見どころ案内マップは、指定区域の概要を示すために作成したものであり、誤差があることを考慮した上でご利用ください。

地形 地質 動物 植物



複雑な地形が織りなす景観

志摩半島の海岸は、陸地が長い間に沈降と隆起を繰り返して、かつて川や谷であったところに海水が入り込んできた、リアス海岸と呼ばれる岬や入り江の多い複雑な地形を成しています。そのため、外洋に面する岬や海岸では、海食崖や海食洞などの地形が多く見られます。また、カルスト地形は、石灰岩が雨水や地下水に溶かされることによってできる特徴的な地形で、神島などで見られます。



リアス海岸



カルスト地形(神島)

海岸の動物

鳥羽湾や英虞湾などの入り江では、秋から冬にかけてたくさんのウミネコやセグロカモメなどの群れが飛び姿が船上からもよく観察されます。また熊野灘沿岸部は、岩礁や断崖、岩棚がよく発達しているため、魚食の猛禽類であるミサゴをはじめ、ウミウ・イソヒヨドリ・オオミズナギドリ・クロサギなどの珍しい鳥が息しています。各所の砂浜海岸ではアカウミガメが上陸し、産卵しています。

熊野灘沿岸の海岸線には、岩礁帯が良く発達しているため、磯の観察に適しています。中でも潮間帯（満潮線と干潮線の間）の生物群集は変化に富み、カメノテやフジツボの仲間が多く見られ、イセエビ等も生息しています。また干潮時にできる潮だまり（タイドプール）にはイソギンチャクやエビ、ハゼなどの仲間が見られ、磯の環境独特の独立した生態系を見ることが出来ます。



アカウミガメ



タイドプールでの生き物観察

海岸の植物

リアス海岸の志摩半島では、地形的に大きな砂浜がなく海浜植物はあまり見られませんが、国府白浜や広の浜、和具大島などでは砂丘が発達し、早春から晩秋にかけての長い間、美しい海浜植物の花々が見られます。これらの植物は、潮風によってたえず砂が移動する厳しい環境の中で生育しており、波打際から陸地に向かって移り変わる環境に適応した植物の規則的な生育が見られます。五ヶ所湾の伊勢路川河口付近の中州では、これらの草木植物の背後にハイビスカスの仲間であるハマボウの低木林が生育し、夏には美しい南国的な花を咲かせます。



和具大島のハマユウ



ハマボウ

藻場

伊勢湾口から志摩半島沿岸には、日光が届く水深20～30mの浅い海が広がり、山と海からの栄養に恵まれ、豊かな藻場があります。鳥羽湾、矢の湾、英虞湾、五ヶ所湾などの内海にはアマモ場やガラモ場、外海や離島周辺にはアラメ場、ガラモ場、ワカメ場、テングサ場、ヒジキ場が分布しており、伊勢志摩の海産資源のゆりかごとなっています。

山地の植物

志摩半島は昔、カシヤシイを中心とする照葉樹が広く茂っていたと想像されますが、早くから人が住み、自然が改変されてきたため、今では矮性のマツやウバメガシ、ソヨゴなどの二次林に変わっています。しかし、伊勢神宮など社寺が有する森林の一部には、トキワマンサクやジングウツツジなど、植物の生態・分布上、興味深い植物も数多く生育している太古の森を思わせる典型的な暖帯林が残っています。



藻場(カジメ場)



神宮宮域林の照葉樹林

国立公園の利用上のマナー

多くの方々に楽しく利用していただくために、国立公園内では自然を大切にすることを心がけ、次のことを守ってください。

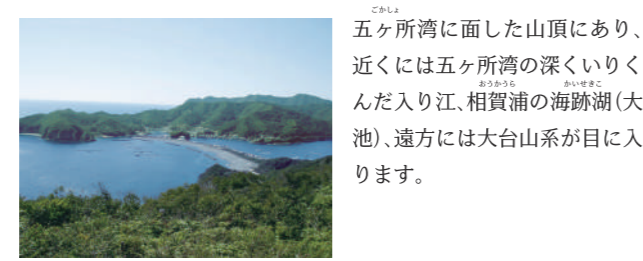
- ゴミを捨てないでください
- 花や植物を採らないでください
- 動物に餌を与えないでください
- 熱帯魚やサンゴなどの動物を獲らないでください
- たき火は指定の場所で行いましょう
- サンゴを傷つけないように気を付けましょう
- 外来生物を持ち込まないでください

- ・地震の揺れを感じたら、津波の発生に備えて、すみやかに高台に避難してください。
- ・漁業者以外の一般の人が魚介類をとることは、漁業権の侵害になり、法律で罰せられることがあります。
- ・アカウミガメの繁殖地となっている海岸へは、車両の乗り入れを制限しています。

01 神宮宮域林 | D3

約1300年前から伊勢神宮の御用材を伐り出していた御用材山です。約850種の植物が確認されており、いままも続く育林事業は、生き物たちの豊かな生態系を維持するとともに、洪水などの被害を少なくする役目も果たしています。

06 南海展望台 | C4



五ヶ所湾に面した山頂にあり、近くには五ヶ所湾の深く入り込んだ入り江、相賀浦の海跡湖(大池)、遠方には大台山系が目に入ります。

02 朝熊山展望台 | E3



伊勢志摩国立公園の最高峰は朝熊山(標高555m)です。遠くには志摩半島、渥美半島、知多半島を望み、冬場には富士山を望むことができます。

07 鶴倉園地 | C5



標高191mに位置する展望台で、展望台からはリアス海岸やハート型の湾(かざらぎ池)などが見渡せます。

03 鳥羽展望台 | F3



パールロード沿いの箱田山にある展望台です。鳥羽の離島(菅島、神島など)や対岸の渥美半島が望めます。

08 近畿自然歩道(モデルコース) | F4

●安乗一府コース
安乗崎からは太平洋、的矢湾を一望することができ、冬の好天時には、まれに富士山を遠望することもできます。国府白浜南側は白砂青松が美しい阿児の松原海水浴場です。

●甲賀一郡名コース
この区間は遺跡や古墳が数多く点在します。伊勢志摩の海岸でも奥行きのある砂浜は、アカウミガメの産卵地でもあり、地元住民による保護活動も盛んにおこなわれています。

●波切一片田コース
あまたの画家たちに愛されてきた大崎山とその周辺の建築物は、太平洋に面した独特の景観と、そこに暮らす人たちの厳しくも自然と調和した生活を感じることが出来ます。

Activity 伊勢志摩国立公園のエコツアー

伊勢志摩国立公園では、体験や豊かな自然の中の散策、農林業体験、離島・無人島での探検など、さまざまなエコツアーが展開されており、地域の豊かな自然と独自の文化にふれあうことができます。エコツアーは大きく4つのフィールドで展開されています。

ー 伊勢フィールドー



伊勢神宮を中心に、ボランティア等によるガイドツアーが展開されています。「お伊勢さん」にまつわる知識だけでなく、訪れた方々の思い出に残る体験を提供しています。

ー 鳥羽フィールドー



複雑な海岸線に4つの有人離島を持つ鳥羽の海は海の自然と漁村の生活文化を感じるエコツアーが盛んです。

04 横山展望台 | E4

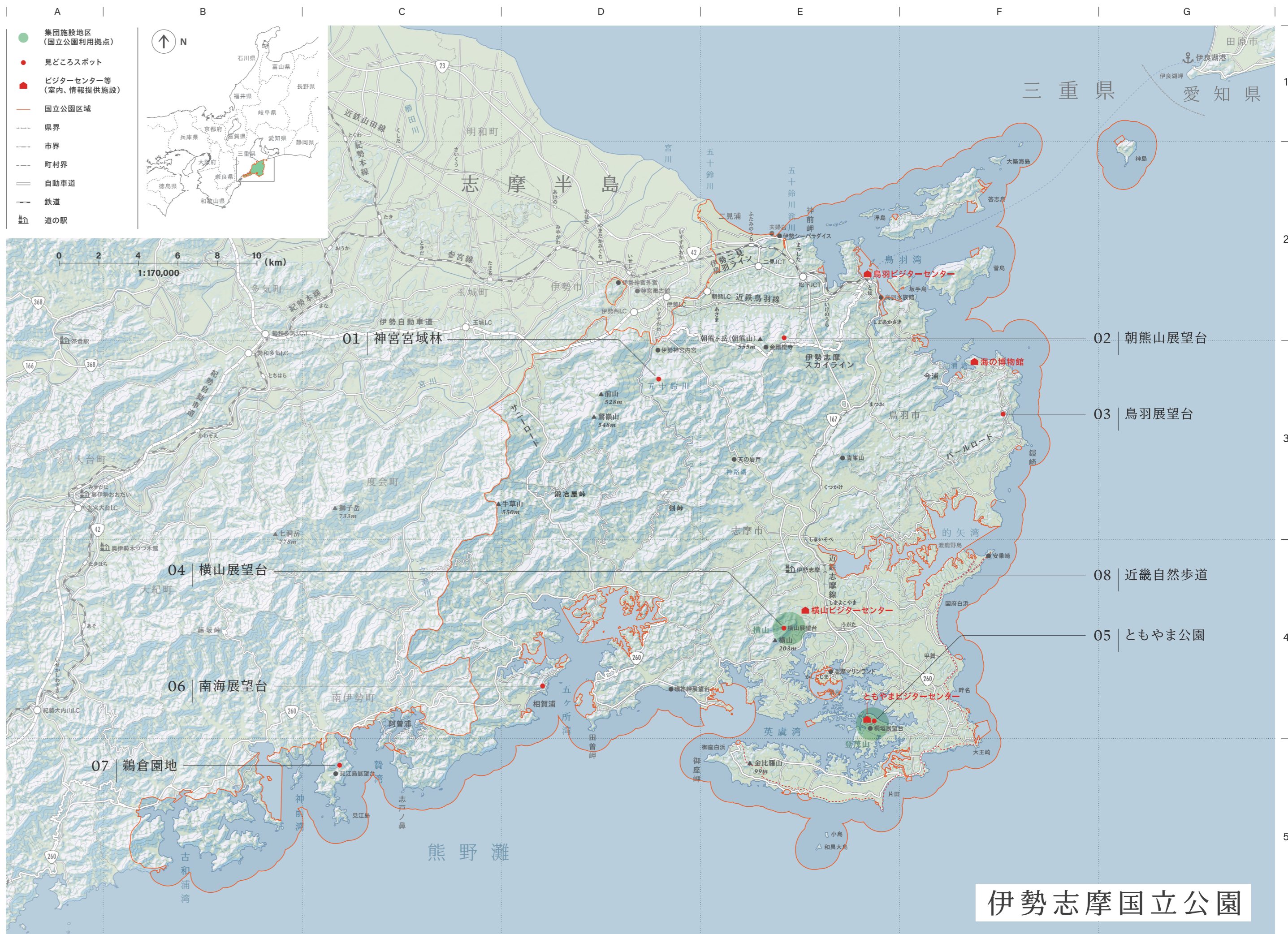


真珠養殖で有名な英虞湾を一望できます。複雑に入り組んだリアス海岸と真珠の養殖筏が、自然と人間の活動が融合した景観を見せてくれます。天空カフェテラス・木漏れ日テラス・そよ風テラスでは、景観を楽しみながらくつろぐことができます。

05 ともやま公園 | E4



約100haの敷地にキャンプ場、芝生広場、アスレチック、海水浴場などが整備され、自然の中で、さまざまな体験ができます。桐垣展望台は夕日のスポットとなっており、里海の夕景を眺めることができます。



※詳細な区域確認等に当たっては、担当の環境省自然保護官事務所等にお問い合わせください。

ー 志摩フィールドー



リアス海岸の英虞湾や豊かな自然があふれる志摩の島々は、シーカヤックやサイクリング、ウォークボールで海に浮かぶ体験などの自然体験プログラムが豊富です。

ー 南伊勢フィールドー



南伊勢の自然や文化を背景に、農家や漁師、林業家などが集まり、南伊勢の大自然と人々の共生を感じることのできるエコツアー(船釣り体験、みかん狩り体験など)を行っています。

Information 施設案内

横山ビジターセンター | E4
〒517-0501
三重県志摩市阿児町鶴方875-24
TEL) 0599-44-0567
伊勢志摩国立公園内の植物や動物の姿などを学習できるほか、自然ふれあい体験などの行事も行っていきます。

鳥羽ビジターセンター | E2
〒517-0011
三重県鳥羽市鳥羽1丁目2383-22
TEL) 0599-25-2358
伊勢志摩国立公園の自然体験の総合窓口としてリアルタイム情報を発信しています。伊勢志摩なんでも相談コーナーを設置し、来訪者のさまざまな質問に答えます。

※開館時間などについて詳しくは各施設にお問い合わせください。

Access 交通アクセス

大阪駅	東京駅	中部国際空港セントレア
JR大阪環状線 京橋・鶴橋方面 約15分	東海道・山陽新幹線 約100分	徒歩
鶴橋駅	名古屋駅	津エアーポートライン
近鉄特急 約100分	近鉄特急 約100分	高速船 45分
伊勢市駅	鳥羽駅	津(なぎさまち)
近鉄特急 約15分	近鉄特急 約30分	バス 70分・115分
賢島	伊勢市駅・鳥羽バスセンター	

※アクセスルートは一例です。各区間の所要時間は目安です。詳しくは各交通機関の窓口・ホームページなどでご確認ください。